

ワクワクが止まらない、駅からはじまるミライのカタチ

問い合わせ先

本庁舎まちなか未来創造課 (53番窓口)  
 ☎ 0857-30-8031 ☎ 0857-20-6653  
 ✉ machinakamirai@city.tottori.jp

本市では令和3年3月に鳥取駅周辺再生基本構想(第2期)を策定し、鳥取駅周辺の再生に向け、官民連携の取り組みを進めています。麒麟のまち圏域の交通・交流の中心拠点として、誰もが安心、快適に利用できる総合交通ターミナルを整

備し、魅力的で居心地が良く歩きたくなる空間づくりを目指し、「鳥取駅周辺リ・デザイン会議」で話し合いが始まっています。目指す将来像の実現に向けて、駅に集う人のワクワクが止まらない鳥取駅周辺の再整備にみなさんと一緒に取り組みます。

市民政策コメントを募集します

鳥取駅周辺再生基本計画(案)について

交通やまちづくりの分野の専門家、交通事業者、商工会議所などの関係者、国・県・市などで構成された「鳥取駅周辺リ・デザイン会議」は、令和5年8月21日に設立後議論を重ね、鳥取駅周辺の整備方針や整備イメージをまとめた「鳥取駅周辺再生基本計画(案)」を作成しました。この計画案について、みなさんのご意見を募集します。

資料公開

本庁舎総合案内、本庁舎まちなか未来創造課、駅南庁舎総合案内、各総合支所、本市公式ウェブサイト

公開期間

4月22日(月)～5月13日(月)

提出方法

様式は問いません。住所・氏名を明記のうえ、郵送、ファクシミリ、電子メール、本市公式ウェブサイト(電子申請)、持参のいずれかで問い合わせ先まで

提出期限

5月13日(月) 17:15 必着

「ホール等文化施設のあり方に関する基本方針」を策定

問い合わせ先 本庁舎文化交流課 (34番窓口) ☎ 0857-30-8021 ☎ 0857-20-3040

本市の主な文化施設は、開館から40年から50年あまりが経過し、いずれも老朽化などへの対応が喫緊の課題となっています。このため、市の関係課で構成する「市民会館等文化施設のあり方検討庁内会議」を設置し、将来に向けての文化施設のあり方について、市内部での調査検討を進めています。また、令和5年6月に、有識者などで構成する「ホール等文化施設のあり方に関する検討委員会」からの提言書を踏まえ、「ホール等文化施設のあり方に関する基本方針(素案)」を策定し、市民政策コメントを実施しました。このたび、市民政策コメントで寄せられた意見、関係団体からの要望、庁内会議での議論などを踏まえ、今後の方向性を示すものとして、「ホール等文化施設のあり方に関する基本方針」を策定しましたのでお知らせします。詳しくは、本市公式ウェブサイトをご覧ください。



新たな施設に導入する機能(イメージ)



練習スペース

防音機能を完備し、多人数の合唱団や劇団などの利用に対応

ホール

一定の音響性能を完備し、式典・発表会・音楽・舞踊・演劇公演など幅広い分野の利用に対応

展示スペース

美術展覧会のほか、多人数の集会や商品展示会など、多目的な利用に対応

収蔵・保管スペース

地元芸術家などの作品の収蔵や大型楽器などの保管に対応

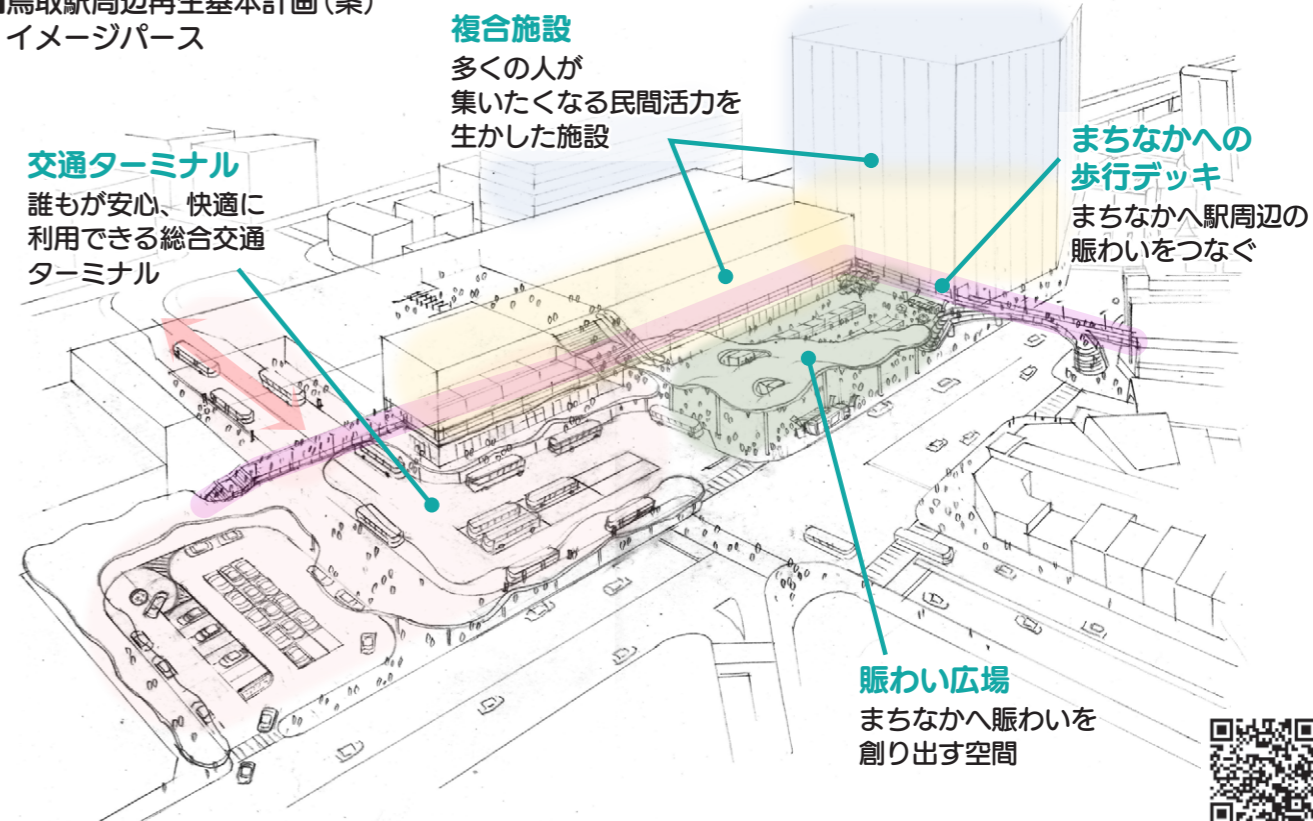
交流スペース

文化芸術に限らず、幅広い分野にわたる活動のほか、情報発信・情報交換・会議・学習・休憩などに対応

駐車場

2輪車、普通車(ハートフル含む)、大型車両など、各種車両に対応

鳥取駅周辺再生基本計画(案)イメージパース



※イメージパースは目指す姿が実現した一例として市がイメージするものであり、取り組みの方向性を示すものです。今後、関係者間で協議・調整のうえ、実現に向けて進めていきます。



鳥取駅周辺再整備情報